

団体概要

団体名	NPO法人 岐阜県健康マージャン協会 岐阜県麻雀段位審査会			
	ねんりんピック・国民文化祭・全日本健康麻将選手権の県主管団体 岐阜県レクリエーション協会(種目会員)			
代表者	山田 和弘 (ヤマダ カズヒロ)			
事務局	〒503-0961 岐阜県大垣市青柳町2丁目282番地			
	電話	0584-51-9490	mail	info@mahjong-gifu.com
創設	2014年9月1日	入門講座受講者実績	約920名(2024.7現在)	
在籍指導員	23名	会員参加者数	毎週 約450名(2024.7現在)	
団体の目的	<p>『お金を賭けない・お酒を飲まない・たばこを吸わない』をスローガンに健康マージャンの普及活動をしています。</p> <p>人と人との交流では色々なコミュニケーションツールがありますが、その中でマージャンほど体力に差がある老若男女が同時に楽しめるツールはありません。</p> <p>近年ではマージャンを健全に利用することで、中高年者の「健考力」を高め、特に高齢者の認知症予防にも有効であることが立証され、競技人口も増加し、全国各地のサークルで多くの高齢者が楽しんでいます。また児童教育としても集中力・洞察力・記憶力強化に最適と評価が高まっています。</p> <p>少子高齢化社会において、社会教育活動としての「健康マージャン」を普及させ、地域住民が集まることにより、地域交流が深まり、住民の健康づくり・仲間づくり・生きがいつくりにつながり、特に高齢者が孤立せず、無縁社会を回避し、住民が支えあう地域社会の実現を目的としています。</p> <p>また、家庭においても気軽に楽しめるゲームであり、核家族化やデジタルゲームの浸透で希薄となった家族関係を修復し、祖父母から親、孫まで、世代を超えた家族交流の復活も目的としています。</p>			
活動内容	<p>【入門講座】 マージャンの未経験者・初心者の方を対象に、公共施設を利用し、安価で安心して参加できる、健康マージャン入門講座を年に1～2回程度開催しています。</p> <p>【ステップアップ教室】 原則、入門講座を修了した方を対象に、もう少し学びたい方、楽しみたい方が集まる教室を開講しています。西濃地区教室は毎週水・金・土曜日の午前にイオンタウン大垣で、岐阜地区教室は毎週火曜日・木曜日の午前中にOKBふれあい会館で開催しています。</p> <p>【研修会】 既に、マージャンができる方を対象に、健康づくり・仲間づくり・生きがいつくりを目的に、もう少し研鑽を積み、楽しみたい方が集まる研修会(例会)を開催しています。マナーを重視しています。現在は西濃地区では、イオンタウン大垣において毎週水曜日・金曜日・土曜日の午後で開催しています。岐阜地区においては毎週火曜日と木曜日の午後OKBふれあい会館で開催しています。</p> <p>【県民交流大会・市民交流大会や各種イベントの企画・開催】 広く一般の方を対象に、行政と協働で市民交流大会などを企画し、健全に競う場を提供いたします。具体的には、岐阜県知事賞・ぎふ清流レクリエーションフェスティバルの協賛大会などの各交流大会を実施しています。各大会はねんりんピック・国民文化祭・全日本健康麻将選手権・全国ペアフェスタの岐阜県代表選手選考会をそれぞれ兼ねています。有名プロを招き研修イベントを開催しています。</p> <p>【麻雀段位認定事業】 麻雀段位認定事業として毎月筆記による検定を実施しています。「参段」資格の為の実技検定も実施しています。多くの会員がチャレンジし、有段者となっています。</p> <p>【社会貢献活動】 岐阜県に於ける「児童養護施設等サポーター制度」の認定団体であり、会員からの募金を寄付するなど社会貢献活動にも力を入れております。</p>			
団体PR	<p>※ボランティア指導員が多数在籍し、きめ細かで充実した講義・教室が体験できます。当会の「入門講座」は東海3県でも評判の講座となっており、NHKをはじめ他のマスコミにも多く取り上げられています。</p> <p>※研修会・教室の成績は翌日の岐阜新聞の社会・総合面の「県健康マージャン協会だより」に掲載されます。一般紙に健康マージャンの例会成績が掲載されるのは全国で当会のみです。</p> <p>※また国内におけるアマチュア競技の4大大会である、「ねんりんピック」「国民文化祭」「全日本健康麻将選手権」「全国ペアフェスタ」の岐阜県予選会の主管団体をしており、岐阜県代表選手を派遣しております。</p>			

【ホームページ】



LINE 公式アカウント

